

令和6年度広島県カーボンリサイクル関連技術研究開発支援業務に係る審査結果について

令和6年3月
広島県商工労働局産業振興施策
公募型プロポーザル選定委員会

令和6年度広島県カーボンリサイクル関連技術研究開発支援業務に係る企画提案公募に対し、民間事業者から提出された提案書等の内容について、広島県商工労働局産業振興施策公募型プロポーザル選定委員会において、次のとおり審査した。

1 会議の概要

開催日時	令和6年3月26日 10時00分～12時00分
開催場所	オンライン
開催方法	参集
出席委員名	空田 賢治（広島県商工労働局 新産業創出担当部長） 渡邊 哲也（広島県環境県民局 環境政策課長） 門永 吉章（広島県商工労働局イノベーション推進チーム イノベーション環境整備担当課長） 出射 太（広島県商工労働局イノベーション推進チーム ものづくり・新産業支援担当課長） 増廣 浩二（広島県商工労働局イノベーション推進チーム 環境エネルギー産業集積促進担当課長）
議題	令和6年度広島県カーボンリサイクル関連技術研究開発支援業務に係る企画提案公募に対する民間事業者からの提案書等の審査
担当部署	商工労働局イノベーション推進チーム

2 応募者

	応募者名	所在地	代表者名
A	SUNDRED 株式会社	東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 恵比寿ガーデンプレイスタワー18階	留目 真伸
B	株式会社リバナース	東京都新宿区下宮比町1-4 飯田橋御幸ビル5階	高橋 修一郎

3 審査結果等

県は、環境・エネルギー分野のカーボンリサイクル関連技術の研究・開発支援を推進しており、これまで以上に、カーボンリサイクルに係る研究・実証事業の数を増加させ、もってカーボンリサイクル関連技術の社会実装に結びつく具体的な支援が必要であるという観点から、特に、「2(1)企画提案に具体性があり、高い効果が期待できること」、「2(2)採択者や県内企業を中心に魅力を感じるイベントの提案」、「3 スタッフの配置、従事時間、スケジュールに無理のないこと」に重点をおいて審査を行った。

審査基準	審査の項目	配点	応募者		評価及び選定理由
			A	B	
1 遂行能力	(1)大学研究者やスタートアップ等の支援対象について、各主体のシーズや、ニーズに対する幅広い知見を有している。	30	16	26	Aは、知見を有する人材について外部委託するため、伴走支援に不安があると評価された。 Bは全国の研究者に一定のネットワークを有し、専門的観点からの知見と経験を有するメンターを配置する点が評価された。
	(2)カーボンリサイクル関連技術の実証先や連携先となり得る県内企業・団体等との関係性が構築できている。	30	17	22	Aは県内企業や県内外の研究者との具体的な関係性が確認できないと評価された。 Bは、県内企業・大学に一定のネットワークを有している点が評価された。
	(3)専門性の高い人材活用や最新の動向を把握する有効な手段を有している。	30	15	26	Aは提案するアドバイザリーボードに具体性がなく、有効かどうか判断できないと評価された。 Bは専門的観点からの助言に対応できるスタッフが配置されている点が評価された。
	(4)自社若しくは、自社の支援による外部資金獲得の実績やノウハウを有している。	30	18	22	AはVC活用経験や競争的資金の支援実績を有している点が評価された。 Bは外部資金調達の手法も具体的であり、実績やノウハウも有する点が評価された。

2 企画提案	(1)具体性があり、高い効果が期待できる提案となっている。	60	32	50	Aは本業務の次のステージである社会実装に向けた提案内容が、具体性に欠けると評価された。 Bは提案内容が明確に記載されており、効果が期待できる点、及び大学での説明会を実施するなど応募案件の発掘に期待ができる点が評価された。
	(2)採択者や県内企業を中心に魅力を感じるイベント活動が提案されている。	60	42	38	Aはイベントのノウハウがあり、オペレーション業務が期待できる点が評価された。 Bは効果的なイベントになるような工夫が考えられている点が評価された。
3 実施体制等	○スタッフの配置や従事時間等の業務実施体制が適切で、実施スケジュールにも無理がない内容となっている。	60	40	40	Aは無理のないスケジュールを組んでいる点、及び費用面で優位性がある点が評価された。 Bは自社の専門性の高いスタッフによって研究の手厚い支援等が期待できる点が評価された。
合 計 点 数		300	180	224	

※本結果は、5名の委員の合計点によるものである。

4 最優秀提案者

(1) 提案者

株式会社リバネス 東京都新宿区下宮北町1-4 飯田橋御幸ビル5階

(2) 選定理由

応募者から提出された事業提案書など、提案内容を審査基準に基づき審査を行った結果、次の点が特に優れていると評価した。

- ・ 「2(1)企画提案に具体性があり、高い効果が期待できること」では、提案内容が明確に記載されており、応募案件の発掘に期待ができること
- ・ 「2(2)採択者や県内企業を中心に魅力を感じるイベントの提案」では、研究成果の発信機会として、効果的なイベントになるような工夫が考えられていること
- ・ 「3スタッフの配置、従事時間、スケジュールに無理のないこと」では、自社の専門性の高いスタッフによって研究の手厚い支援等が期待できること